

令和7年度末 学校評価アンケートの結果と考察

1 保護者の回答の結果

※ %の欄には「そう思う」「大体そう思う」を合わせた数値を載せています。

※ 80%を超えたところに色を付けています。

質問	%
①お子さまは、意欲的に学習に取り組んでいる。	77
②お子さまは、粘り強く集中して学習に取り組んでいる。	65
③お子さまは、これまでに学んだことを生かそうとしている。	84
④お子さまは、素直に感謝の気持ちを表している。	89
⑤お子さまは、相手の気持ちを考えて行動している。	87
⑥お子さまは、友達と協力して活動している。	91
⑦お子さまは、気持ちのよい挨拶をしている。	76
⑧お子さまは、やさしい言葉遣いで接している。	80
⑨お子さまは、健康や安全に留意して、元気に生活している。	95
⑩お子さまは、生活のリズムを整え、心身ともに明るく過ごしている。	92
⑪お子さまは、目標を決めて進んで運動に親しみ、体力づくりに励んでいる。	72
⑫お子さまは、自分なりの夢や、なりたい自分を思い描いている。	71
⑬お子さまは、夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組んでいる。	64
⑭お子さまは、行事などの活動を振り返り、自分の成長を実感している。	89
⑮学校は、安全で安心できる場所である。	92
⑯学校は、勉強を分かりやすく教えてくれる。	91
⑰お子さまは、タブレット型端末を使って、進んで学習に取り組む気持ちが強くなっている。	82
⑱学校は、困ったときに相談にのってくれる。	84
⑲お子さまは、自分の感じたことや考えたことをもとに行動している。	93
⑳学校は、子供や学校の様子がよく分かるように発信している。	74
㉑学校は、コミュニティ・スクールの取り組みにより、子供たちの深い学びを支えている。	79

2 児童の回答の結果

※ %の欄には「思う」「大体思う」を合わせた数値を載せています。

※ 90%を超えたところに色を付けています。

項目	%
①めあてに向かって、自分に合った方法で進んで一生けん命学習することができた。	91
②他の人の発表をしっかりと聞いて、自分の考えをもつことができた。	91
③学習したことをふり返り、次の学習に生かすことができた。	88
④いつも「ありがとう」の気持ちをもって生活することができた。	91
⑤相手の気持ちを考えて、行動することができた。	89
⑥友達と協力して進んで活動することができた。	92
⑦気持ちのよいあいさつができた。	86
⑧やさしい言葉づかいができた。	83
⑨健康や安全に気を付けて、元気に生活することができた。	91
⑩時刻を守り、明るく生活することができた。	86
⑪目標を決めて進んで運動し、体力づくりに励むことができた。	88
⑫自分の夢や、なりたいものを思いえがくことができた。	88
⑬自分の夢や目標に向かって、できるまでねばり強く取り組むことができた。	90
⑭行事などの活動をふり返り、自分の成長に気付くことができた。	90
⑮学校は、安心できて楽しい。	90
⑯学習の内容が分かる。	92
⑰タブレットを使った学習は分かりやすい。	91
⑱先生方は、がんばるとほめてくれたりはげましたりしてくれる。	91
⑲先生方は、困ったことがあると相談にのってくれる。	90
⑳自分の感じたこと、考えたことをもとに行動している。	90
㉑家の人に、学校であったことを話している。	87
㉒地いきの方の話を聞いたり、教えてもらったりすると、学習がよく分かる。	85

3 教職員の回答の結果

※ %の欄には「そう思う」「大体そう思う」を合わせた数値を載せています。

※ 90%を超えたところに色を付けています。

項目	%
①子供たちは、課題をもち、学習方法を選択しながら自分らしく追求し、表現することができた。	91
②子供たちは、互いの考えをしっかりと聞き合い、練り合うことを通して考えを深めることができた。	86
③子供たちは、学習を振り返り、次の学習に生かすことができた。	82
④子供たちは、素直に感謝の気持ちを表すことができた。	95
⑤子供たちは、相手の気持ちを考えて行動することができた。	91
⑥子供たちは、友達と協力して主体的に活動することができた。	95
⑦子供たちは、気持ちのよいあいさつができた。	95
⑧子供たちは、やさしい言葉遣いで接することができた。	86
⑨子供たちは、健康や安全に留意して、元気に生活することができた。	95
⑩子供たちは、生活のリズムを整え、心身ともに明るく過ごすことができた。	91
⑪子供たちは、課題を設定して進んで運動に親しみ、体力づくりに励むことができた。	77
⑫子供たちは、自分なりの夢やなりたい自分を思い描くことができた。	91
⑬子供たちは、夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組むことができた。	82
⑭子供たちは、行事などの活動を振り返り、自分の成長を実感することができた。	95
⑮安全で安心して過ごせる学校になるように気を配ることができた。	100
⑯私は、日々の授業で学習内容が分かりやすくなるよう工夫して指導することができた。	100
⑰私は、ICT機器を積極的に活用した授業を行うことができた。	68
⑱私は、子供の自分らしさを受け止め、日々の教育活動で子供たちの努力を認めたり励ましたりすることができた。	100
⑲私は、子供の悩みや心配事に目を向け、相談に乗るように努めることができた。	100
⑳子供たちは、感じ、考え、行動することができた。	86
㉑私は、子供が感じ、考え、行動することを大切にし、促したり、時と場を設定したりすることができた。	100
㉒私は、子供や学校（学級）の様子を積極的に家庭に発信することができた。	86
㉓コミュニティ・スクールの取り組みは、子供たちの深い学びを支えている。	95
㉔私は、地域人材を身近な支援者として活用することができた。	86

4 課題と次年度に向けての改善策について

(1) 課題のまとめ

以下の項目の数値が低く、次年度への課題となりました。

- ・意欲的に学習に取り組んでいる。(保護者)
- ・粘り強く集中して学習に取り組んでいる。(保護者)
- ・ICT(タブレット型端末)を学習に生かしている。(教職員)
- ・気持ちのよい挨拶をしている。(保護者)
- ・課題を設定して進んで運動にした親しみ、体力づくりに励んでいる。(保護者・教職員)
- ・自分なりの夢やなりたい自分を思い描いている。(保護者)
- ・夢や目標に向かって、できるまで粘り強く取り組んでいる。(保護者)
- ・子供や学校の様子がよく分かるように発信している。(保護者)

(2) 改善策

- ・校内研修を通して本校の目指す「個別最適な学び」の在り方を明確にし、教職員間で児童の育てたい力を共通理解したり、ICTを積極的に活用したりすることを通して、どの児童にも分かりやすい授業を実践していく。
- ・日々の授業や生活における指導や、委員会における児童主体の活動など、気持ちのよい挨拶への取り組みを継続していく。
- ・引き続き、縦割り活動やピサ・サポート活動を年間の教育活動に組み込み、児童が良好な人間関係について学ぶ機会を計画的に設定していく。また、相手を思いやる気持ちや自分を大切にすることを育てていける場も設定する。
- ・コミュニティ・スクールについて保護者や地域に知ってもらうなど、学校と保護者や地域とのギャップを埋めるため、幅広い方法でいろいろな面から情報を発信していく。
- ・定期的なブログやホームページの更新、学校だよりや学年だより、面談や教育相談日等を活用し、学校の様子を引き続き発信していく。